



こまっ子

これは、学校長が作成している学校だよりです。「5月号」ですから、「あれ？4月号は…」と思われた方もいるかもしれませんが、大丈夫です、5月号が初号です。

本校では、学級担任が、学年主任が、養護教諭が、図書館司書が、スクールカウンセラーが…と、それぞれ生徒たちの様子をお伝えすべく「たより」を発信していますので、あえて校長がご便利する必要はないのではないかと思います。しかし、学校全体を見渡しお伝えすべきこともあると思い直して、こうして発行することにしました。月に一度を目指していますが不定期になるかもしれません。どうぞよろしくお願い致します。

「こまっ子」と小中一貫教育

題名の「こまっ子」は、お気づきの通り「巨摩の子」です。これは、白根巨摩中学区の小中学校が、9年間の見通しの中で、連携・協力して児童生徒を育てていくために設定した教育目標である、

『思いやり、創造力、すこやかな体を持ち、未来を担う白根こまっ子』

から採っています。(小中一貫教育と呼んでいます。小中一貫教育については、裏面の説明をご覧ください。)

地域に育まれている児童生徒たちが、この地域の良さを受け継いで、未来の地域や世界を担ってくれるようお願いが込められています。

こま??



新型コロナウイルス対策について

新型コロナウイルス感染症は、残念ながら終息の目途が立たないままです。学校内でも様々な対策を行っていますが、100%安全ということは言えない状況です。

そのような中ですが、学校は教育の場ですので、生徒たちに必要な教育を提供していかなければなりません。

一生に一度しかないこの3年間で、生徒たちに身につけてもらいたい、経験してもらいたいことは、本当にたくさんあります。考えられる対策をすべて行いながら、できるだけ効果的な教育を進めたいと考えています。

5月半ばには1年生が、そして6月初めには2年生が校外学習を実施します。保護者の皆様には、あたたかいご理解をいただき、心より感謝いたします。9月には3年生の修学旅行も計画しています。ご期待に応えられますよう、もう一度気を引き締めて取り組んでまいります。



小中一貫教育について



⌘ 小中一貫教育とは

小学校と中学校が、独立したまま 9 年間の教育を一つながりのものとして進めていく教育の在り方です。

私立学校では一か所の敷地内で、ほとんど一つの学校のような形で行っているところもありますが、本市の場合は、小学校と中学校は別々の敷地でこれまで同様の教育を進めながら、様々な面でつなごうを強めて 9 年間の一貫化した教育を行っていきます（一貫化された小中学校では、目指す子供像と教育課程が一本化されます）。ですから、見た目上はこれまでとほとんど変わることはありませんが、小学校から中学校へのスムーズな橋渡しが可能になっていきます。

⌘ なぜ、小中一貫教育を推進するのか

もともと小学校と中学校は義務教育としてひとくくりにされています。しかし、小学校と中学校では、細かい仕組みや教員の意識に大きな差があります。

特に、教員免許の関係から、教員が小学校と中学校を行き来することは滅多にないので、中学校の教員は小学校でどのような教育がなされてきたのかを知らないまま中学校教育を進め、小学校教員は中学校でどのようなことを求めて教育を進めているのかを知らずに中学校に送り出している、という状況があります。

そのような中で、児童生徒は、小学校と中学校の違いにうまく対応できなかつたり、小学校の学習内容を中学校の学習に十分に生かせなかつたりする場面が目立つようになってきました（所謂、小中ギャップ）。不登校を選ばざるを得ない生徒が増えているのも、それが原因のひとつだとされています。

このことから、国は、「義務教育学校」※という新しい仕組みの学校をスタートさせましたが、これまでの歴史や経緯、地域の願いがある小中学校が、すぐにこれに移行することは非常に難しいです。そこで、現実的な対応として、南アルプス市では、『小学校、中学校の良さを生かしながら、小中学校を緊密に連携させて、9 年間で児童生徒を育てる』という小中一貫教育を推進することにしました。

児童生徒の交流、教員の交流、教育内容の一貫化、児童生徒の学校生活スタイルや授業スタイルの一貫化、などをできるところから積み上げていき、児童生徒が安心して学校生活に打ち込めるような学校をつくっていきたいと考えています。

※義務教育学校

学校教育制度の多様化と弾力化を推進するため、小学校から中学校までの義務教育を一貫して行うことを趣旨として 2016 年から制度化された新たな学校種。一人の校長、一つの教職員組織で構成され、教員は小学校と中学校の免許状の併有が原則となる。

メリットデメリットなどについて、引き続き次号で説明します。

